

ケース 1 トップカバーがきちんと閉まらない / コーヒータンクをカチッと音がするまで押し込めない

そんな時は、コーヒータンクを取り外して、コーヒータンク計量器と本体の穴の位置を正しい位置に戻してください。取扱説明書 P.20 ~ 22

- 1 コーヒータンクを裏返します。下の図の、赤色の線で囲んだ突起部分が右に向くように持ちます。穴が0時の位置(正しい位置)にあるかどうか確認します。
- 2 穴の位置が0時の位置にないときは、反時計回りに回し、0時の位置に合わせてください。このときカチッと音がします。
- 3 本体の穴の位置を確認してください。
・本体の穴の位置が0時の位置にある場合→手順4
・本体の穴の位置が0時の位置にない場合→手順5
- 4 コーヒータンクをカチッと音がするまで本体に押し込み、トップカバーをしっかりと閉めます。すべてのボタンが緑色点灯に変われば完了です。正常にご使用いただけます。
- 5 大きめのカップをコーヒー抽出口の下に置いてください。
- 6 コーヒータンクをセットせずに、トップカバーを閉じます。クリーニングランプが赤色点滅、またはメンテナンスランプが赤色点滅になります。
- 7 エスプレッソタイプコーヒーボタンを押すと、抽出が始まります。抽出が終了すると、穴の位置が正しい位置に戻ります。
- 8 大きめのカップを抽出口の下の下に置き、トップカバーを閉めます。エスプレッソタイプコーヒーボタンを押すと抽出が始まり、メンテナンスランプが消えます。抽出が終了するとすべてのボタンが緑色点灯になります。
- 9 コーヒータンクをカチッと音がするまで本体に押し込み、トップカバーをしっかりと閉めます。すべてのボタンが緑色点灯に変われば完了です。正常にご使用いただけます。

ケース 2 メニューを押しても、お湯しか出てこない!? “コーヒータンク”にコーヒーパウダーはちゃんと入っているのに

そんな時は、コーヒーパウダーが固まっている可能性があります。コーヒータンク、コーヒータンク計量器、攪拌部、スライダカバーが汚れていないかどうか確認し、必要に応じて洗浄してください。コーヒーパウダーが固まることを防ぐために、攪拌部、ドリフトレイ、給水タンク、ドローワーは毎日洗浄、コーヒータンクは空になったタイミングでお手入れを。取扱説明書 P.12~15

コーヒータンク・攪拌部の洗浄とお手入れ ※洗浄の際、食器洗い機は使用できませんので、ご注意ください。

コーヒータンク計量器のお手入れ方法

- 1 コーヒータンクを逆さに持ち、黒い計量器全体を反時計回りにカチッと音がするまで回します。
- 2 計量器プレートNo.1がコーヒータンク透明部分の上から落ちないように、コーヒータンクを水平に持ちます。黒い計量器をゆっくり持ち上げると、計量器の底部分が外れます。計量器プレートNo.1は、コーヒータンク透明部分の上に乗った状態になります。
- 3 計量器の底部分を両手の手のひらで挟み、「OPEN/開」の矢印の方向にカチッと音がするまでしっかりと回します。
- 4 空いている穴に指をかけて、回転した部分を持ち上げます。計量器の底部分が、計量器底板No.2と計量器本体No.3に分解されます。
- 5 3つの部品が分解されたか確認します。
- 6 コーヒータンクから十字プレートを取り外します。
- 7 乾いた布で汚れをふき取ります。汚れが取れない場合はぬるめのお湯でつけ置き洗いをします。まだコーヒーが付着している場合は軽くこすって汚れを落とします。

8 特に計量器本体の矢印の部分は良く水を切った後、下に向けて置いて、一昼夜乾かしてください。

※水分が残るとコーヒーパウダーが固まる可能性があります。

コーヒータンクの組み立て方法

- 1 まず完全に乾いていることを確認してください。No.3計量器本体とNo.2計量器底板の▼マークを合わせてはめ込みます。(No.2計量器底板の「OPEN/開」の表記が上になります。)
- 2 両手のひらで挟み、カチッと音がするまで「CLOSE/閉」の矢印方向に回してロックします。
- 3 計量器本体をひっくり返して、計量器本体とプレートの▽(三角)の突起部分どうしを合わせます。
- 4 十字プレート中央の突起部をコーヒータンクの内側に向け凹部を合わせてはめ込みます。(十字プレートの向きにご注意ください。)
- 5 コーヒータンクキャップを時計回りに回して閉めます。
- 6 コーヒータンクと計量器の突起の「大」「小」を合わせてはめ込みます。計量器を底面に、しっかりと持ってコーヒータンク透明部分が止まるまで時計回りに回して閉めます。

コーヒータンクのお手入れ方法 <透明部分>

- 1 コーヒータンクキャップを反時計回りに回して、取り外します。
- 2 コーヒータンクの部品は、柔らかい布で汚れをふき取ります。※水洗いはしないでください。

攪拌部のお手入れ方法

- 1 青色のロックハンドルが下がっていることを確認してから、攪拌部を引き出します。※汚れがあると、固くなって外れにくいことがあります。
- 2 スライダカバーの左右を内向きに押しながら引き出します。※汚れがあると、固くなって外れにくいことがあります。
- 3 攪拌部の中からフィルターを取り出します。次に、攪拌部の下部のレバーのロックを引き上げながら、外します。
- 4 ドローワーとスライダカバーは、ぬるめのお湯で洗い流し、柔らかい布で水気をふき取ります。
- 5 フィルターは破れないようにやさしく洗います。フィルターが破れると泡立ちが悪くなる場合があります。
- 6 攪拌部は、ぬるめのお湯に2分以上つけ置きします。まだコーヒーが付着している場合は、軽くこすって落とします。
- 7 水気を切り干します。

ケース 3 エラー表示ではないが...抽出量が多い、または少ない。

そんな時は、湯量調整のリセット(初期設定に戻す)を行ってください。取扱説明書 P.11

- 1 電源がオフになっていることを確認します。
- 2 カプチーノボタンを押したままで、電源ボタンを5秒以上長押しします。
- 3 すべてのメニューボタンが緑色の速い点滅になったら、指を離します。
- 4 すべてのボタンが緑色点灯になったら、リセット完了です。